

報告第 3 号

議員派遣結果報告について

議員派遣結果について、別紙のとおり報告があったので提出する。

令和 6 年 9 月 1 1 日提出

上富良野町議会議長 中 澤 良 隆

議員派遣結果報告書

令和6年第2回定例町議会において議決された議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告する。

令和6年9月5日

上富良野町議会議長 中 澤 良 隆 様

議会広報特別委員会
委員長 佐 藤 大 輔

記

件 名 北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会

1 調査及び研修の経過

議会広報特別委員会は、議会の活動をより分かりやすく町民に知らせるための広報誌発行に関する調査研究のため、令和6年8月20日、北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会に参加した。

2 調査の結果

(1) 議会広報研修会

◎講 師 一般社団法人自治体広報広聴研究所代表理事 金 井 茂 樹 氏

◎演 題 読者に読まれる議会報の企画と編集

住民に読まれる広報、議会の内容が伝わる広報づくりのために、①議会の広報広聴活動、②議会報の課題、③議会報の何を変えるのか、④メディアの役割と戦略的広報、などの項目において研修を受けた。記事の選別や情報のボリューム、企画記事の掲載など、「読みやすさ・理解」を目指す上で記事の内容が大切であることは勿論、「認知・関心」を目的とした場合には、レイアウトや見た目などを重視した編集に力を入れていくことも重要であると指摘があった。

また、議会報クリニックでは、道内6自治体の議会報を例に挙げ、良く出来ている点や修正すべき点をわかりやすく示していただき、読者を意識した編集とコンセプトに基づいた編集の重要性を学んだ。

(2) まとめ

まずは住民に読んでもらえるよう、わかりやすく読みやすい誌面づくりのために、見出しの工夫や表現方法など、更に手を加えていく必要があると感じた。

今研修で得た知識や他の自治体の紙面から学んだポイントなどを今後の企画・編集に活かし、引き続き住民に議会活動をわかりやすく伝えることを意識しながら、「情報提供」「透明性の確保」「住民参加の促進」といった広報誌の役割を十分に果たせるよう努めていきたい。